

2019-3-29

高山濃飛バスセンター

高速バスの空席状況、多言語表示モニターを設置

濃飛乗合自動車株式会社（本社：岐阜県高山市 社長：齋藤 尚正）は、高速バスの空席状況をリアルタイムで表示できる、空席状況表示モニターを高山濃飛バスセンターの待合室に設置し、4月1日よりサービスの提供を開始します。

近年、高速バスを利用する外国人旅行者が増えており、空席状況を窓口で確認する利用者が多く混雑する原因の一つとなっていました。

この空席状況表示モニターは、利用日当日と翌日の空席状況や運休情報等が日本語と英語で表示され、一目で確認できるようになり、窓口の混雑緩和につながる他、正確で速やかな情報提供が可能になります。

また、窓口係員も全路線の空席データが一目で確認できるノートパソコンを導入し、利用者への対応時間を短縮しサービスの向上を図ります。

詳細は下記の通りです。

記

1、設置場所

高山濃飛バスセンター待合室内

2、設置台数

55インチ大型モニター 4台(待合室内用)

49インチ大型モニター 2台(コンコース側用)

3、表示路線

高山発の高速バス等全路線 9路線

定期観光バス 2路線 計11路線の空席状況を表示

4、表示内容

当日と翌日の空席状況を、「空席あり」「席わずか」「満席」の3種類で表示

以 上